

平成26年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：生産振興課

担当名：野菜担当

内線：4082

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B28	埼玉スマートアグリ推進事業			一般会計	農林水産業費	農業費	園芸農産振興費	埼玉園芸生産力強化支援費		
事業期間	平成26年度～平成28年度	根拠法令	なし				戦略項目	08	埼玉農業の競争力強化	
							分野施策	030201	収益力ある農業の確立	
<p>1 事業の概要</p> <p>収益性の高い次世代施設園芸を推進するため、県の農林総合研究センターにおいて、ICTなど高度先端技術を活用した施設園芸の研究開発・実証を行う次世代施設園芸のモデル拠点の整備を支援し、研究成果を県内に普及する。</p> <p>国庫補助金の歳入減による減額補正 (2) 次世代施設園芸拠点支援事業 227,825千円</p>				<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア 埼玉県次世代施設園芸推進事業 本県の次世代施設園芸の構想の策定及び推進指導 875千円</p> <p>イ 次世代施設園芸拠点支援事業 252,325千円 24,500千円 (ア) コンソーシアム運営支援事業 次世代施設園芸拠点の運営方針や生産、販売対策の協議調整</p> <p>(イ) 次世代施設園芸拠点支援事業 次世代施設園芸モデル拠点整備の支援、新技術の実証活動等の支援</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 埼玉県次世代施設園芸推進事業 モデル拠点構想の策定、関係機関の調整、研修会の開催、先進事例調査</p> <p>イ 次世代施設園芸拠点支援事業 次世代施設園芸拠点整備の支援 1か所</p> <p>(3) 事業効果 野菜の産出額の全国順位 平成23年：全国第6位 平成30年：全国第4位(目標)</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 大学や民間企業と連携し、次世代施設園芸を推進する。</p> <p>(5) 補正予算の概要 国庫補助金額の減額に伴う減額補正。</p>						
<p>2 事業主体及び負担区分</p> <p>(1) (県10/10)</p> <p>(2) ア(国10/10・県0)コンソーシアム イ(国10・10、1/2・県0)農業法人等0、1/2</p>										
<p>3 地方財政措置の状況</p> <p>なし</p>										
<p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員</p> <p>なし</p>										
予算額		財 源 内 訳							一般財源	補正後の 予算額
		国庫支出金								
決定額	227,825	227,825							25,375	
現計額	253,200	252,325						875		